

3 学年集会（1 月 3 1 日（月）） 校長挨拶

令和三年度は遠野高校として最後の一年。

令和四年度、遠野高校は湯本高校と統合し、いわき湯本高校になります。

三年生の皆さんは、伝統ある遠野高校の最後の卒業生として、一・二年生の皆さんは、新しい学校であるいわき湯本高校の卒業生として旅立ちます。

生徒一人一人の頑張りが二つの高校の歴史をつくるという自覚・責任を持って、この一年、日頃の勉強、部活動、委員会活動等はもちろん、あかさか祭、マラソン大会、球技大会、百人一首歌留多大会、遠野和紙保存プロジェクト、朝の読書、ドリル学習、T—P a I クラブなど、遠野高校ならではの特色ある活動に積極的に取り組んできました。

三年生の皆さんに質問があります。

この特別な一年間を通して、皆さんは「ありがとう」を言える・言ってもらえる生徒になりましたか。

「ありがとう」と言うと、心が明るくなり、笑顔になります。

「ありがとう」と言われると、元気になり、やる気になります。

「ありがとう」は魔法の言葉です。

自分から「ありがとう」と言えますか。

周りの人から「ありがとう」と言ってもらえますか。

自分から「ありがとう」と言えるためには、いろいろな人にお世話になっているという謙虚な気持ち、感謝する心、「思いやりの心」を持つことが必要です。

周りの人から「ありがとう」と言ってもらえるためには、今までできなかったことをできるように「努力する力」、いろいろなことに挑戦する力が必要です。

「ありがとう」と言える。

「ありがとう」と言ってもらえる。

この二つのことができる人こそが、「自立」した人です。

「思いやりの心」を持ち、「努力する力」を身につけ、「自立」した人になり、輝く未来に向かって飛び立って欲しいと思います。

魔法の言葉「ありがとう」と言える人、「ありがとう」と言ってもらえる人になろう。

「思いやりの心」を持ち、「努力する力」を身につけ、「自立」できるようになろう。

就職、進学、それぞれの進路先で、頑張ろう。

一人一人の輝く未来に向かって、頑張れ、遠野校生。